

主任介護支援専門員更新研修の事例作成について

主任介護支援専門員更新研修を受講していただくにあたり、指導事例の提出が必須となります。いかなる理由であっても、期日までに全てのものが提出されない場合は、研修を受講いただくことができません。その場合はキャンセルとなり、返金等の対応も出来かねますので御注意ください。

なお、全研修スケジュール（本研修以外の法定研修を含めたもの）の関係で、事例作成期間が短くなっております。そこで、指定の事例様式を掲載いたしますので、以下の注意事項をよくお読みいただき、作成の準備に御活用ください。

【事例作成にあたっての注意事項】

1. 事例につきましては、指定の事例様式を使用します。事例様式ファイルをダウンロードし、そちらに**入力して作成してください。**

手書きで作成いただいても構いませんが、事例の提出はいずれの場合も **PDF に変換したデータ**でメールにてお送りいただく予定です。

事例の内容としましては、**必ず自分自身が指導した事例**を提出してください。

2. 提出書類につきましては、「フェイスシート」、「1 スーパービジョン」、「2 まとめ」を作成していただきます。

・欄内は全て埋めてください。空欄があった場合、再提出となります。

・「フェイスシート」は、指導した方から情報を入手してください。

・【設問1-③スーパーバイズの内容】については、指導事例の中心となってきます。

ご自身がバイザーとしてバイジーに向き合ったときに、**バイザーとして気になった場面や振り返りたい場面を会話記録で記入**してください。（次ページの記入例参照必須）

《重要》事例作成にあたって個人情報についての注意事項

- ・個人情報に関する記述は、バイジーを A、バイザーを B とし、他の施設、人物などは登場順に C、D・・・とアルファベット順に記載してください。

記入してください。

例： デイサービス C、D さん、E 内科 など

3. 事例作成にあたり、下記のテーマに**3つ以上該当するもの**を選出してください。**1事例で3つ以上を満たさない場合は、複数事例選出いただき、合計で3つ以上のテーマ分の事例を提出してください。**また、より強く当てはまるテーマから順に番号を①～③と付してください。

・脳血管疾患のある方のケアマネジメント

・認知症のある方及び家族等を支えるケアマネジメント

・大腿骨頸部骨折のある方のケアマネジメント

・心疾患のある方のケアマネジメント

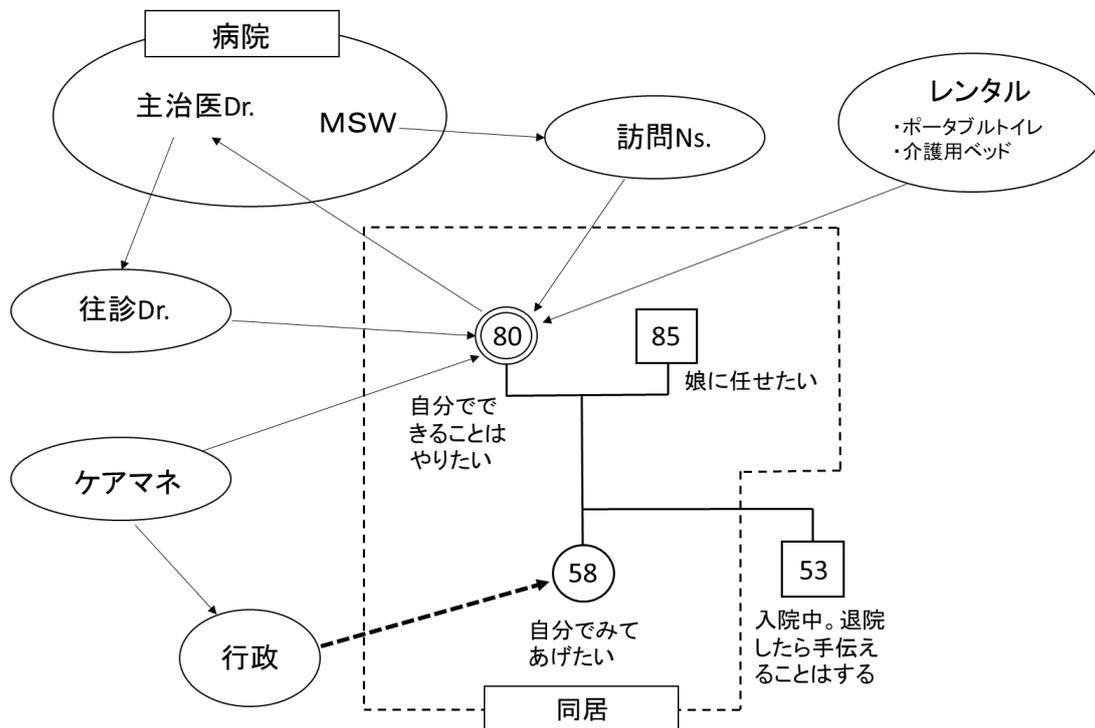
・誤嚥性肺炎の予防のケアマネジメント

・看取り等における看護サービスの活用に関する事例

・家族への支援の視点や社会資源の活用に向けた関係機関との連携が必要な事例のケアマネジメント

フェイスシート『ジェノグラム・エコマップ・それぞれの思い』作成例

※あくまで作成イメージですので、実際の事例に合わせて作成してください。



『1-③スーパーバイズの内容』記入例

ご自身がバイザーとしてバイジーに向き合ったときに、バイザーとして気になった場面や振り返りたい場面を会話記録で記入してください。

※自分のスーパービジョン場面（悩んだケースや困ったケース、うまくいったと思うケースなど）を振り返ります。

※受け答えには、番号を振って下さい。

※あくまで記載イメージですので、内容は実際の事例に合わせて作成してください。

※沈黙や笑う、泣くなどがあった場合は、(5秒ほど沈黙) (泣きそうな顔になる) など、()で書き入れてください。

※やりとりについては、要約せずに、発言をそのままできるだけ正確に書いてください。

※語尾についても、できるだけ正確に書いてください。

◎バイジーをAさん、バイザーをBさんとします。

バイジー1：電話で病院と何度かやり取りはしたのですが…入院前とずいぶんちがうみたいだから大丈夫かなあと思えてきて…退院日は決まってきたし…

バイザー1：一人暮らしだし、気になるよね…自宅の環境は伝えてある？入院前の生活とか。

バイジー2：どんなところにすんでいるかは伝えましたが…

バイザー2：C病院の方も生活がイメージできると良いよね。こんなところでこんな風に生活するっていう。

バイザー 3 : はい…私も D さんが帰ってきてからの生活が想像できるようなできないような…。日にちが迫っているので、サービスをどうしようかそればかりで…。リハビリスタッフの方とも打ち合わせはできたんですが…

バイザー 3 : 日にちがきまっていると焦ることあるよね。どうすると D さんの自宅のことや今までの様子をしっかりと伝えられるか考えてみたら？じたくでの生活を想定して残りのリハビリができるといいよね。

バイザー 4 : そうですよ…。病院で面会やカンファレンスができそうなので、家の写真とか動画とか撮ってみようかな…D さんにも困りそうなことや希望がそれを見て聞けるし…

バイザー 4 : すごく良いと思うよ。みんなで同じようなイメージになると共通の方向性が見えてくるかもね。それがわかれば、残りの期間で何からするかも決まってくるし…いまからどうしようと思ってる？

バイザー 5 : 帰ってきて一人で生活するにあたって何が困ってるかしっくりこないから、病院からの情報を見直して…それかな…もう一回、見直してみても…。どんなサービスにするかばかり考えてました。病院に聞くことももう一回、考えてみます。それに近所の E さん、「そんな一人で生活するの無理じゃない？」って会うたびに言うので…

バイザー 5 : E さんは D さんのことを良く知ってくれているし、手伝ってくれるからね…。「無理じゃない？」って言われると気になるね。これからも D さんの生活に関わる人だろうし…

バイザー 6 : そうなんですよ…そんなことを言われると私自身が焦ってしまう。私がやらなくちゃならないことも山積みなのに。病気になってできないことばかりの情報が E さんに入っているみたいで…E さんは無視できない存在だと思うし…

バイザー 6 : でも、リハビリもかなり進んで随分身の回りのこともできるようになったんでしょ？

バイザー 7 : はい、自宅での生活を想定して、洗濯物を干す練習とかもするみたいです。歩行器を使うと結構歩けるし。あつ、そういんことも E さんに伝えるといいのかなあ…。こうやったらできるんですよ、みたいなこと。帰ってきてからもリハビリは続ける予定だし。E さんも放っておけないと思ってきているから心配してくれているんですね。

バイザー 7 : そうよね…E さんも長い付き合いで気になるだろうし。近所の責任感もあるのかも。

バイザー 8 : ああ…そうですね E さん、「今回 D さんが帰ってきたら私もしんどなる」って言ってきました。介護サービスの利用も増える予定だし、「無理のない範囲で」って伝えてみます。

バイザー 8 : F さんはどんな感じ？

バイザー 9 : F さんは、こちらにお任せで…でも、家の周りや中の写真とか動画とか撮りたいから、それを口実に一度連絡取って、何が F さんはできそうか聞いてみます。

・
・
・

提出期日は、5 月中旬頃を予定しています(変更の可能性あり)
提出方法や提出期日等の詳細につきましては、決定通知後に受講者へお知らせします